

1. 高齢者・障害者のICT利活用の評価及び普及に関する調査研究会

(1)開催要綱

1 目的

ICT 社会の進展により、高齢者や障害者にとっては、ICT を活用することにより在宅での就労や社会参加が可能となるなど、より大きなメリットが期待される。しかしながら、現状では必ずしも高齢者や障害者の ICT 利活用が進んでいるとは言えない状況である。このため、高齢者や障害者が ICT を用いて就労、社会参加する事例の収集や、それら事例の具体的な効果に関する評価などの分析等を通じて、高齢者や障害者が ICT を利活用して活躍するために必要な支援等の在り方を検討するとともに、こうした検討の成果を広く普及することで、国民の理解や地方公共団体等の取組を促進する必要がある。

本年度は、上記の取組のうち、障害者を対象とした検討を行うことを目的として研究会を開催する。

2 名称

本研究会は、高齢者・障害者の ICT 利活用の評価及び普及に関する調査研究会と称する。

3 活動内容

本研究会は、以下に掲げる活動を行う。

- (1) 障害者が ICT を用いて就労、社会参加する事例の調査及び事例分析に関する意見交換及び提言
- (2) 障害者が ICT を用いて就労、社会参加するために必要な支援等の在り方に関する意見交換及び提言
- (3) 上記事例等の周知普及に関する意見交換及び提言
- (4) その他、本研究会の目的を達成するために必要な活動

4 構成・運営

- (1) 本研究会は、別添に掲げる者をもって構成する。
- (2) 本研究会に座長を 1 名置く。本研究会は、座長が主宰する。
- (3) 本研究会の座長は、構成員の互選により選出する。
- (4) 本研究会の下に事務局を置く。事務局は、本研究会の定める事項をつかさど

る。

(5) 座長は、本研究会運営に必要なときは、関係機関等のものを出席させることができる。

(6) その他、本研究会の運営に必要な事項は座長の定めるところによる。

5 スケジュール案

1 2月 第1回会合

2月 第2回会合

3月 第3回会合（とりまとめ報告）

6 庶務

本研究会の庶務は、総務省情報通信政策局情報通信利用促進課の協力の下に、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が行う。

(2) 構成員名簿

【座長】

生田 正幸 立命館大学産業社会学部 教授

【構成員】

加納 尚明 特定非営利活動法人札幌チャレンジド 理事事務局長
川井 節夫 社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 副理事長
讃岐 光夫 大阪府健康福祉部障害保健福祉室自立支援課 IT 推進グループ 主査
鈴木 孝幸 社会福祉法人日本盲人会連合 情報部長代行
巽 久行 筑波技術大学保健科学部 教授
津田 貴 株式会社沖ワークウェル 取締役事業部長
寺島 彰 浦和大学総合福祉学部 教授
中村 喜長 日本障害者協議会 事務局長
秦 政 特定非営利活動法人障害者在宅雇用支援センター 専務理事
堀込 真理子 社会福祉法人東京コロニー職能開発室職能開発課長
(東京都障害者 IT サポートセンター副センター長)
松尾 武昌 社会福祉法人全国社会福祉協議会 常務理事
丸山 一郎 埼玉県立大学保健医療福祉学部 教授
丸山 直樹 NTTクラリティ株式会社 代表取締役社長
三島 広和 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター 研究員
宮本 一郎 財団法人全日本ろうあ連盟 理事
(五十音順)

【オブザーバ】

厚生労働省 社会・援護局障害者保健福祉部企画課
総務省 情報通信政策局情報通信利用促進課

(3)調査研究会開催経緯

第1回

- 日時 2006年12月18日
- 議事 (1) 開催要綱(案)について
(2) 調査研究の全体概要について
(3) 就労支援に関わる取り組みの紹介
(4) 自由討議

第2回

- 日時 2007年2月27日
- 議事 (1) 企業における障害者就労について
(2) 事例調査中間報告
(3) 障害者のICT利活用の効果について
(4) 障害者のICT利活用にかかる支援のあり方について

第3回

- 日時 2007年3月20日
- 議事 (1) 事例調査追加報告
(2) 報告書(案)について
(3) 普及啓発用冊子について

(4)調査研究会構成員からの提供資料（参考）

①加納委員（特定非営利活動法人札幌チャレンジド）

「障害者のIT利活用に関わる課題と解決策について～札幌チャレンジドの活動を通して～」

1. OS問題

《課題》

マイクロソフト社は、新OS「ビスタ」の販売を開始した。ビスタは、従来のOS（XPや2000）と大きく様変わりした部分が多く、また、動作環境条件が大きく変わった（高性能パソコンを要求）。

この新OSの登場によって、全国のパソコンボランティア団体は、今後数年以内にパソコン更新の大きな問題に直面することとなる。

札幌チャレンジドでは現在、約50台のパソコンを所有しており、講習事業等に活用しているが、受講者の新OS利用希望が増えた際に、これらのパソコンを買い換えることは不可能である。

弱小市民活動団体にとって、インフラ更新は、大きな課題である。

《対策案》

企業の社会的責任の履行、行政の経済政策や税制による国民の不利益への保障などの観点から、「持続可能なITリテラシーインフラ基金（仮称）」を新設する。

出資者は、マイクロソフト社、パソコンメーカー全社、国。

この基金を原資に、非営利団体のパソコン更新（買い替え）に対して、必要な経費（パソコン、アプリケーションソフト等）の三分の二程度の助成金を提供する。新規購入は、認めず、従来からの活動実績のある団体がその活動を維持、継続できるように、その既存PCの買い替えに対して助成する。

2. 視覚障害者向けソフトウェアのサポート問題

《課題》

視覚障害者は、音声読上げソフトを利用して各種パソコン操作を行っている。世の中の多くのソフトウェアは、音声読上げソフトでの利用を想定しておらず、その操作は、非常に困難なものが多い。そのような状況の下、視覚障害者は、様々なソフトウェアの利用にトライして、音声読上げソフトでも利用しやすいソフトウェアが各種分野に存在する。

一方、それらの利用しやすいソフトウェアを開発しているソフトウェア会社は、視覚障害者からの電話問い合わせが非常に大きな重荷となっており、ソフトウェアのバージョンアップ時に、視覚障害者対応（＝音声読上げソフト対応）の継続を中

止する会社が現れだしている。

《対策案》

視覚障害者がよく利用しているソフトウェアを一定数、選定し、それらのソフトウェア専門の電話サポートセンター(ヘルプデスク)を設立する。その運営費用は、選定されたソフトウェアの開発会社と、前出の「持続可能なITリテラシーインフラ基金(仮称)」により賄う。

3. テレビCM字幕問題

《課題》

地上デジタル放送の普及に向け、テレビ番組への字幕付与に対して、国の指導の下、各放送局は、自主目標を掲げて取り組んでいることは大いに評価される。しかし、テレビCMに関しては、全く手付かずの状況であり、業界ルールによって、CMには字幕を付与しない慣例が維持されている。

聴覚障害者のいる家庭では、CMが放送されている間、聴覚障害者が家族の団欒(会話)から孤立する現状がある。

聴覚障害者も消費者であり、聴覚障害者に対するCM字幕の付与は、情報のアクセシビリティの確保の観点からも重要な課題である。

《対策案》

テレビCMを提供するスポンサーに対して、字幕付与を義務付ける法律を制定する。テレビCMは15秒が標準であり、15秒の字幕製作に係る費用は、CM制作費全体からみれば、全く問題とはならない誤差範囲の金額である。ちなみに通常、テレビ番組への字幕付与にかかる費用は、1分あたり1万円程度が相場といわれている。

テレビCMに字幕が付与されない大きな理由は、画面が汚くなる。テレビ広告としての映像の品質が悪くなる。といわれているが、消費者の立場、国民の立場から考えて、ほんとうにその考え方が妥当であるのかどうか?法律制定の国会議論の中で、しっかりと議論されるべき問題である。

4. 個人情報保護問題

《課題》

障害者の就労支援が重要な社会課題となる昨今、パソコンによるデータ入力の仕事は、大きな可能性を秘めた就労分野であった。しかし、個人情報保護法の制定を契機に、各企業は、個人情報の取り扱いを厳重にせざるを得ず、個人情報の入った

データ入力は、一定の個人情報保護対策がされた環境（職場）でしか行えなくなった。例えば、I SMSやPマークの取得が必須となりつつある。

一方で、障害者の就労支援をしている団体の作業事務所や在宅では、そのような厳密な個人情報保護への対策を施すことは困難であり、結果として、データ入力の仕事が行えない悪循環が発生している。

《対策案》

国または都道府県、市町村が、個人情報保護対策が施された共用施設を開設し、障害者の仕事場として提供する。

運営方法、利用料など細かな検討課題は、存在するが、基本的な考え方として、障害者が働ける環境整備が必要である。

新たなハコモノを作るのではなく、既にそのような環境を持っている企業の一室を借用することで、直ぐに実現可能である。

5. 一括発注問題

《課題》

障害者の就労支援にむけて、自立支援法や雇用促進法が改正されたが、それらの法律は、実態として、障害者の就労を創出する効果は発揮されていない。

障害者の新たな就労を創出するためには、国、都道府県、市町村などの全ての行政機関が「隗より始めよ！」を示すことが求められる。

一方、全ての行政機関は、地方自治法に規定されているように「一般競争入札」が大原則であり、障害者が実施可能な業務を含む事業を一括して、発注している。その一括発注によって、受注企業は、営利を追求することのみを考え、障害者に仕事を発注するのではなく、安価な下請けに委託しているのが現状である。

《対策案》

行政機関が発注する仕事について、アンケート調査票の入力業務など障害者が従事可能な業務を含むものについては、「発注条項規定」として、受注した企業は、該当する業務内容について、障害者または障害者の就労を支援している団体に発注することを義務化する。

行政が発注する仕事は、全て国民の税金による事業であるのだから、経済原則のみではなく、「二次的な社会的効果」をも実現する制度（仕組み）が必要である。

②鈴木委員（社会福祉法人日本盲人会連合）

「視覚障害者のICT利活用のための支援機器一覧」

就労支援機器名	機能等	会社名
画面読み上げソフト	95Reader(XPReader)	株式会社システムソリューションセンターとちぎ http://www.ssct.co.jp/barrierfree/95reader/index.html
	PC-TalkerXP	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
	JAWS for Windows Professional Version 7.1 日本語版	有限会社 エクストラ http://www.extra.co.jp/index.html
	FocusTalk Ver. 2.0	株式会社スカイフィッシュ http://www.skyfish.co.jp/focustalk/index.html
画面拡大ソフト	ZoomText Magnifier (ズームテキスト マグニファイア) ※	NEC / NECパーソナルプロダクツ http://121ware.com/software/zoo
	MAGIC for Windows Version9.5 日本語版	有限会社 エクストラ http://www.extra.co.jp/index.html
活字音訳・拡大読書ソフト	MYREAD5	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
	よみとも	株式会社アイフレンズ http://www.eyefriends.jp/
	らくらくリーダー	アイネット株式会社 http://www.ainet-jp.net/
	ヨメール	株式会社アメディア http://www.amedia.co.jp/
視覚障害者向けワープロソフト	MYWORD5 Pro	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
視覚障害者向け宛名書き住所録	アドボイスIII	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
音声メールソフト	MYMAIL II	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
音声ブラウザソフト	ホームページリーダー Windows版 バージョン3.04 ※	日本アイ・ビー・エム株式会社 http://www.ibm.com/jp/
	ボイスサーフィン	株式会社アメディア http://www.amedia.co.jp/
点字読み取り・読み上げソフト	ブレイルリーダー	株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
点字ディスプレイ	ブレイルメモBM46	ケージーエス株式会社 http://www.kgs-jpn.co.jp/
	ブレイルメモBM24 ※	ケージーエス株式会社 http://www.kgs-jpn.co.jp/
	ブレッキー	株式会社ナレッジクリエーション http://www.knowlec.com/
	ブレイルセンス 日本語版	有限会社 エクストラ http://www.extra.co.jp/index.html
点図ディスプレイ	ドットビューDV-1	ケージーエス株式会社 http://www.kgs-jpn.co.jp/
	ドットビューDV-2 ※	ケージーエス株式会社 http://www.kgs-jpn.co.jp/
卓上型カラー拡大	VS-3000AF	株式会社ナイツ http://www.neitz.co.jp/
	アラジン・レインボウプロ	有限会社 ジェーエムシー http://www.jmc-bizcon.co.jp/index.html
	アシストビジョンネオ AV-100	株式会社タイムズコーポレーション http://www.times.ne.jp/
	スペクトラム	ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	ポケットMAX	株式会社おんてこ http://www.ondeko.co.jp/
	ポケットTYPE-L ※	株式会社おんてこ http://www.ondeko.co.jp/
	VS-5000LCD	株式会社ナイツ http://www.neitz.co.jp/
	VS-2000AF	株式会社ナイツ http://www.neitz.co.jp/
	クリアビュースペクトラム	ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	Assist Master(アシストマスター)	株式会社エー・ピー・エフ http://www.epf.co.jp/

資料：社会福祉法人日本盲人会連合提供

就労支援機器名	機能等	会社名
携帯型カラー拡大読書器	トラベラー	・6.4インチのカラーTFTモニターと一体型で、重さがわずか800グラムと持ち運びが容易な携帯型カラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	オリンピア	・液晶モニターと一体型の携帯型カラー拡大読書器。 有限会社 ジェーエムシー http://www.jmc-bizcon.co.jp/index.html
	AV-300	・6.4インチのカラーTFTモニターと一体型のコンパクトな携帯型カラー拡大読書器。 株式会社タイムズコーポレーション http://www.times.ne.jp/
	クイックルック	・4インチの液晶モニターと一体型の、重さわずか300グラムの手のひらサイズの携帯型カラー拡大読書器。 株式会社タイムズコーポレーション http://www.times.ne.jp/
	クリアビュートラベラー	・オールインワンの機能を持った折りたたみポータブル版拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	クリアビューコンパクト	・4インチの液晶モニターと一体型の、ポケットに入るコンパクトサイズで、片手に収まる小ささの携帯型カラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	パワードアイ	・一台で、遠近問わず利用可能な拡大読書器。 有限会社パワードアイ (Webなし)
パソコン接続型カラー拡大読書器	ブライト	・パソコンに接続するタイプのカラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	アラジン・ジニープロ	・モニタ分離型のカラー、オートフォーカス拡大読書器。 有限会社 ジェーエムシー http://www.jmc-bizcon.co.jp/index.html
	デジタルルーペVReader	・携帯型カラー電子ルーペ。 株式会社おんてこ http://www.ondeko.co.jp/
	ノートパソコン用拡大読書器	・携帯型カラー拡大読書器。 株式会社おんてこ http://www.ondeko.co.jp/
	スペクトラムVGA	・モニタ分離型のカラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	クリアビュースペクトラムVGA	・モニタ分離型のカラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
	クリアビューブライト	・パソコンに接続する業務用のカラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/
クリアノート	・望遠機能と卓上ライト付きで、オフィスや学校向けの軽量カラー拡大読書器。 ティーマン東京オフィス http://www5.ocn.ne.jp/~tieman/	
眼鏡型拡大鏡	アイファイン	・光学系の眼鏡型拡大鏡。専用のメガネフレームに自動焦点拡大鏡を装着。携帯可能。 株式会社 ケイメイ http://eyefine.jp/
音声認識ソフト	Dragon NaturallySpeaking 2005 ※	・Windowsアプリケーションでキーボード入力の代わりに「音声による文字入力や編集」を可能にするソフトウェア。 ニュアンス コミュニケーションズ ジャパン株式会社 http://japan.nuance.com/
作業スケジュール管理支援ソフト	らくらく予定帳	・日報や予定をカレンダーに登録して、スケジュールを管理するソフト。 アイネット株式会社 http://www.ainet-jp.net/
インターネット辞書検索ソフト	マイディック	・インターネットや電子ブック・CDなどで提供されているさまざまな辞書を簡単に検索し、意味を読み上げ。 株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
インターネットニュース検索ソフト	マイニュース	・インターネットのニュースを読み上げ。 株式会社高知システム開発 http://www.aok-net.com/index.htm
名刺管理ソフト	名刺の助っ人	・小型専用スキャナで名刺に書かれた会社名・役職・名前・住所・電話番号・URL・メールアドレス等の取込みができるソフト アイネット株式会社 http://www.ainet-jp.net/
メール着信通知装置	メール着信通知装置ML-1mini2 ※	・パソコンのメールが着信すれば、光と音(ブザー)で通知する装置。聴覚障害者に対しては光で、視覚障害者に対しては音で、メールの着信を通知。 東亜無線電機株式会社 http://www.temcy.com/
自動点訳・点訳支援ソフト	EXTRA for Windows Version4	・直接入力されたテキストはもとより、テキストファイル、ワードや一太郎などで書かれた文章のほか、HTMLファイル、PDFファイルのテキスト部分などを自動的に点字のデータに変換し、即座に点字としての編集作業を行うことのできる高機能点訳エディタ。 有限会社 エクストラ http://www.extra.co.jp/index.html
活字文書読み上げ装置	テルミー	・SPコードに変換された活字文書内の情報を、音声で読み上げることができる機器。 日本福祉サービス株式会社 http://www.telme.jp/index.html
音声・拡大読書器	よむべえ	・印刷された活字文書を音声で読み上げる読書器。 株式会社アメディア http://www.amedia.co.jp/
カルテ管理・予約管理・出納管理	ハリQマスター ver3.0	・カルテ管理・予約管理・出納管理ソフトウェア。 株式会社インフォメーションヒーローズ
録音再生機	プレクストークPTR2	・聴く、録音する、編集する、の3役を1台で行えるポータブルレコーダー。 シナノケンシ株式会社 http://www.plectalk.com/jp/indhttp://www.plectalk.com/jp/index.html
受付業務支援ソフト	受付名人	・法人・団体・企業等での、電話受付業務を支援するソフト。 アイネット株式会社 http://www.ainet-jp.net/
音声データ作成ソフト	らくらくボイス	・パソコンのテキストや点字ファイルを音声データに変換するソフト。 アイネット株式会社 http://www.ainet-jp.net/

資料：社会福祉法人日本盲人会連合提供